



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

			11月27日	11月28日	11月29日	11月30日	12月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2260	3.2140	3.2440	3.2680	3.2580	-0.0100
	BRL/JPY	Spot	34.41	34.72	34.47	34.42	34.41	-0.01
	EUR/USD	Spot	1.1899	1.1838	1.1862	1.1903	1.1892	-0.0011
	USD/JPY	Spot	111.01	111.58	111.82	112.46	112.06	-0.40
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.848	6.840	6.840	6.829	6.831	0.002
	Future	1Year(p.a.)	6.999	7.006	7.040	7.027	6.978	-0.049
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.405	2.437	2.440	2.493	2.533	+0.040
	USD	1Year(p.a.)	2.561	2.587	2.577	2.628	2.678	+0.050
株式	Bovespa指数		74,058.94	74,139.75	72,700.44	71,971.00	72,264.44	+293.44
CDS	CDS Brazil 5y		167.31	165.38	169.19	171.39	170.83	-0.56
商品	CRB指数		191.629	191.213	190.905	189.171	190.686	+1.514

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは年金改革法案の進展に対する期待感が後退したことで3.28台へ下落。
- 週初のレアルは3.2260で寄り付いた。年金改革法案を巡って政府・議会の動きに進展が見られたことで週前半のレアルは堅調に推移し、高値3.2030まで上昇。然しながら伯政府による同法案への議会の賛成票確保が難航する中、下院投票が延期されるとの見方が強まったことで売りに転じ、週間安値となる3.2870まで下落した。週末にかけては実需筋と見られる大口の買いに支えられて値を戻し、結局3.2580で越週。
- 伯中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.73%に据え置かれ、2018年は2.51%から2.58%へ上方修正された。インフレ率予想は2017年が3.09%から3.06%へ、2018年は4.03%から4.02%へそれぞれ下方修正。為替レートは2017年末が3.25、2018年末は3.30で据え置かれた。
- 28日に発表された伯連邦政府の10月財政収支は52億レアルの黒字。市場予想の33億レアルを上回り、今年4月以来の黒字となった。
- 30日に発表された10月の伯全国失業率は12.2%となった。前月の12.4%から低下し、7か月連続で改善。但し、予想と一致したことで市場の反応は限定的だった。
- 12月1日、伯中銀はドル売りスワップポジションのロールオーバーを再開した。金額は1日あたり7億ドル。このペースが続けば、当初約96億ドルとなっていた12月末日のポジションは全てロールオーバーされ、期日到来に伴うドルの買い戻しは発生しない。

## 3. 今週のチャート&amp;ハイライト



出所：Bloomberg

## 年金改革法案を巡る議会の調整が難航

伯政府が年内の下院可決を目指す年金改革法案について、下院での1度目の投票が12月4日の週から翌週へ延期される可能性が高まっている。憲法改正を伴う法案内容を維持する場合、上下両院で行われる各々2度の投票で60%の賛成を得る必要があるが、賛成票の確保が難航。伯議会は12月22日から来年1月末まで休会となることに加えて、2月半ばにはカーニバルに伴う祝日もある。来年10月の大統領選が近づくと、現行の法案内容を維持する場合は上院における審議・投票日程の確保が困難になるリスクが高まっている。



## 4. 来週の為替市場注目点

## 予想ドル・レアル相場レンジ：3.20—3.30

来週のレアルは年金改革法案の動きを睨みながら弱含みの展開が続くものと予想する。同法案については下院での投票が来週から再来週に延期されるとの見方が出ている。法案可決に向けた期待感が高まりづらい状況下、レアルは軟調な動きを予想する。来週、国内では5-6日にCOPOM が開催予定。市場は0.50%の追加利下げをほぼ織り込んでいる。低インフレが続く中、その次の2018年2月会合に向けてさらなる追加利下げの示唆があるか注目したい。また8日には11月の伯インフレ率(IPCA)が発表予定。市場予想は前年比+2.88%と前月の+2.70%から上昇が見込まれている。

## 5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	GDP(前期比)	0.3%	0.1%	0.2%
ブラジル	GDP(前年比)	1.3%	1.4%	0.3%
ブラジル	CNI Consumer Confidence	--	101.0	101.2
ブラジル	自動車販売台数(伯自販連)	--	204188	202860
ブラジル	貿易収支(月次)	\$4388m	\$3546m	\$5201m
ブラジル	総輸出	\$18085m	\$16688m	\$18877m
ブラジル	総輸入	\$13500m	\$13142m	\$13676m
米	ISM製造業景況指数	58.3	58.2	58.7

## 6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	12/4	FIPE消費者物価指数(月次)	Nov	--	0.32%
ブラジル	12/4	CNI設備稼働率(季調済)	Oct	--	77.5%
ブラジル	12/5	鉱工業生産(前月比)	Oct	0.1%	0.2%
米	12/5	ISM非製造業景況指数(総合)	Nov	59.0	60.1
ブラジル	12/6	自動車生産台数(伯自工会)	Nov	--	249932
ブラジル	12/6	自動車販売台数(伯自工会)	Nov	--	202857
ブラジル	12/6	自動車輸出(伯自工会)	Nov	--	61554
ブラジル	12/6	SELICレートの	Dec 6	7.00%	7.50%
米	12/6	ADP雇用統計	Nov	190k	235k
ブラジル	12/7	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	Nov	0.66%	0.10%
米	12/7	新規失業保険申請件数	Dec 2	240k	238k
ブラジル	12/8	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	Nov	2.88%	2.70%
米	12/8	非農業部門雇用者数変化	Nov	200k	261k
米	12/8	失業率	Nov	4.1%	4.1%
米	12/8	ミシガン大学消費者マインド	Dec	99.0	98.5

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。